

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

ボランティア研修



スタジイの巨木（七ツ森）



コバネコロギス



塔ヶ峰山頂



塔ヶ峰

七ツ森

らくだ山

茶ヶ床から見た七ツ森方面
(12月18日撮影)

平尾台の縁にある行橋から勝山に列なる山々（らくだ山～七ツ森～塔ヶ峰）を縦走しました。七ツ森のスタジイ巨木林には大人6人でやっと囲める大木もあり、素敵なパワースポットです。石灰岩と非石灰岩（田川変成岩）との境目も観察。縦走路ではムラサキシメジやコバネコロギスなどに会いました。参加者：ボランティア11人、スタッフ1人

「小倉側旧登山道整備」(散策コース整備ボランティア) 12月8日(日)



草刈&倒木除去
&ゴミ拾い

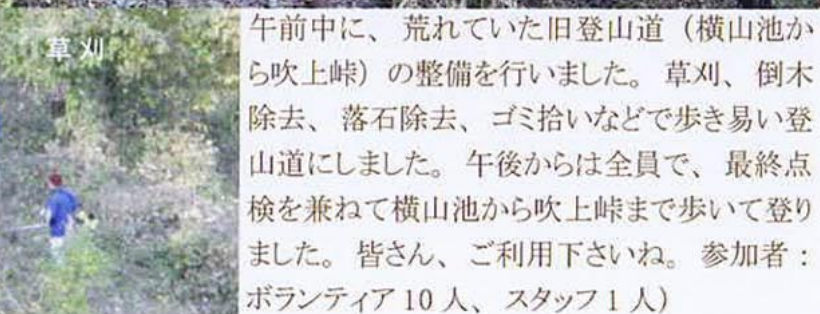


午後からの点検登山

ゴミ拾い



倒木の切断



草刈

午前中に、荒れていた旧登山道（横山池から吹上峠）の整備を行いました。草刈、倒木除去、落石除去、ゴミ拾いなどで歩き易い登山道にしました。午後からは全員で、最終点検を兼ねて横山池から吹上峠まで歩いて登りました。皆さん、ご利用下さいね。参加者：ボランティア10人、スタッフ1人

七ツ森散策 12月14日

今月の一枚

平尾台のとある場所でイノシシが子供にお乳をあげているところ。農作物被害をもたらすので嫌われ恐れられがちなイノシシですが、なんと微笑ましい光景でしょう。
(写真提供：山住にいさん)

12月4日



☆ イベント報告 ☆

「親子で楽しむ凧作り」11月24日(日)

六角ダコなどを家族と一緒に作りました。タコの模様や色塗りに夢中になってしまい、なかなか組立が出来ない方もいましたが、皆さん無事に完成させて持ち帰りました。参加者：一般19人、ボランティア1人、スタッフ1人



「松ぼっくりツリー作り」12月15日(日)

去年に続き二回目のイベント。家族連れが多く、親子で楽しみながら松ぼっくりに飾付けをしていました。子供たちの集中力や感性も様々で微笑ましいイベントになりました。松ぼっくりツリーの飾付けにどんぐりなどの自然素材もたくさん使っていました。参加者：一般20人、ボランティア2人、スタッフ2人



「広谷湿原竹柵設置」(散策コース整備ボランティア)

春先の野焼きの延焼で燃えてしまった侵入防止ロープの代わりに6月より竹柵設置作業を始めました。竹の伐り出し・加工・運搬・組立・草刈と重労働でしたが、高田さんと高橋さんの二人が核となり、12月3日によやうく完成しました。参加者：ボランティア延べ102人(28日)、スタッフ1人



資材運搬

竹柵設置



資材運搬

竹柵設置



竹柵全景



草刈 完成

☆ イベント情報 ☆

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日：平成26年1月17日(金)
時間：10:00～15:00
定員：10名(材料費：2,000円)

●コウモリ観察会(牡鹿洞)

鍾乳洞の中で冬眠するコウモリの観察
開催日：平成26年1月19日(日)
時間：13:00～15:30
定員：30名(小学生以上)
参加費：高校生以上300円
中学生以下200円

●散策コース整備ボランティア☆

木製案内板周辺の草刈など、野焼きに向けた整備を行います。
開催日：平成26年1月11日(土)
時間：9:00～15:00

●生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日：平成26年1月18日(土)
時間：9:00～15:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

●カルスト文化祭

平尾台をテーマにした絵画、写真、俳句、工作物など、一般募集した作品を展示中。
展示数：応募された点数
開催日：12月1日(日)～2月28日(金)
場所：センター1F展示室

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

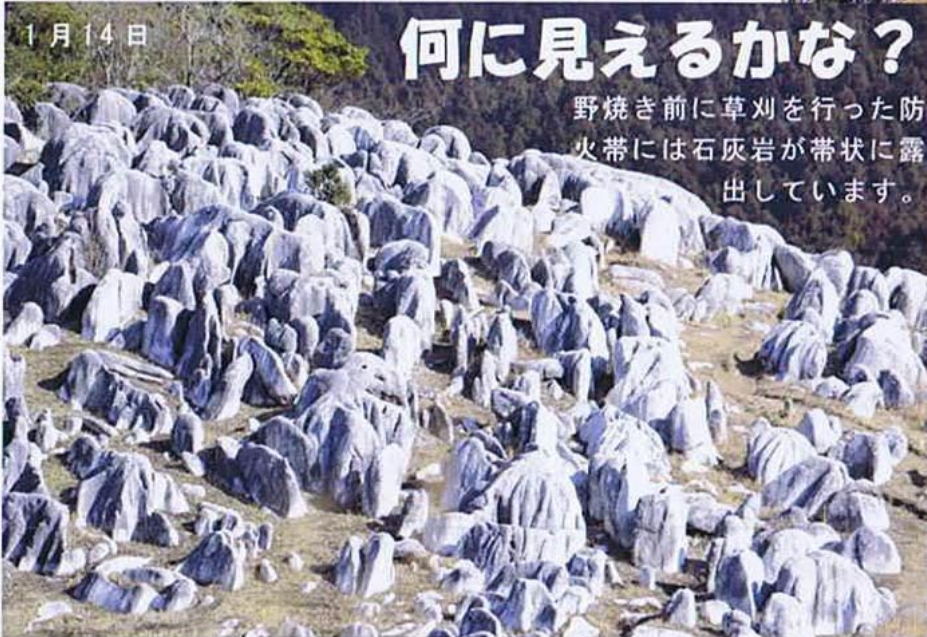
ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

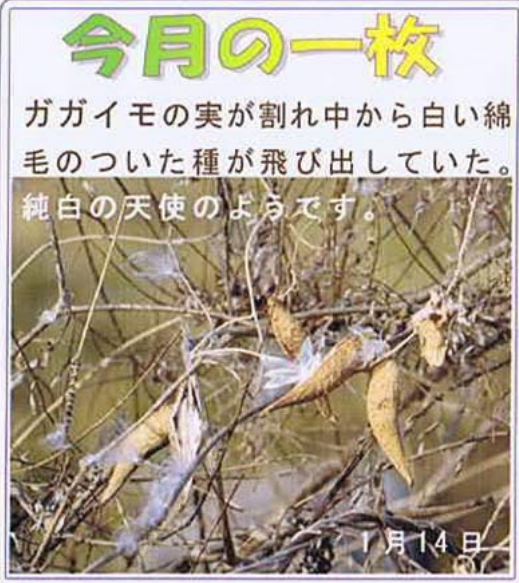


平尾台に露出している結晶質石灰岩（大理石）は、長い年月をかけて雨水による侵食や風化などの自然作用により、様々な造形を施されています。その形は人によって、動物の姿や人間の顔などに見えます。想像力に富む方は宇宙人や神様にさえ出会えてしまいます。



何に見えるかな？

野焼き前に草刈を行った防火帯には石灰岩が帯状に露出しています。



今月の一枚

ガガイモの実が割れ中から白い綿毛のついた種が飛び出していた。純白の天使のようです。

「カルスト文化祭」展示作品介绍

平尾台をモチーフにした公募作品71点を、センター1F展示室とエレベータホールに展示中です。絵画・写真・俳句・アートフラワー・竹細工作品など力作揃いです。2月28日（金）まで展示しています。平尾台散策の折には是非お立ち寄り下さい。



☆ イベント報告 ☆

「ミニ門松作り」12月22日（日）

今年で6年目を迎える人気室内イベント。応募者が70名を超える盛況ぶり、材料の準備や作業場所などの制約で抽選となりました。家族連れでのご参加が多く、楽しそうにミニ門松を作っていました。自然素材を利用したオリジナル門松を玄関先などに飾りつけ歳神様を迎え入れる準備が整いました。また来年も参加したいなどの意見をたくさんいただきました。参加者：一般41人、ボランティア11人、スタッフ1人



「アートフラワー講座」1月17日（金）

今回で162回目になる講座。講師の山岸三代子さんの情熱が長寿の秘訣。平尾台に自生する野草をモチーフにした作品は、それぞれの野草観察から始まり、花びらや葉っぱなどの細かい部品の下準備を行います。生徒の皆さんは小まめに手を動かしながら、更に口もよく動かしながら楽しいひと時を過ごしています。2月9日に行われる北九州マラソンの王冠（ひまわり）を山岸先生が作ったことから、RKB-TVの取材も行われました。参加者：講師1人、生徒12人



「鍾乳洞コモリ観察会」1月19日（日）

参加者：一般37人、ボランティア7人、スタッフ2人



☆ イベント情報 ☆

● アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日：平成26年2月21日（金）
時間：10:00～15:00
定員：10名（材料費：2,000円）

● 枯野観賞ハイキング

冬枯れの草原を巡るハイキング
開催日：平成26年2月16日（日）
時間：13:00～15:30
定員：30名

● 散策コース整備ボランティア☆

木製案内板周辺の草刈など、野焼きに向けた整備を行います。
開催日：平成26年2月1日（土）
時間：9:00～15:00

● 生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日：平成26年2月15日（土）
時間：9:00～15:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

● カルスト文化祭

平尾台をテーマにした絵画、写真、俳句、工作物など、一般募集した作品を展示中。
展示数：応募された点数
開催日：12月1日（日）～2月28日（金）
場所：1F展示室&1Fエレベータホール



牡鹿洞で冬眠中のコウモリ観察を行いました。キクガシラコウモリ約300頭が天井や壁にぶら下っており、静かにそっと起こさないように観察しました。皆さん興味津々の様子でした。

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

平尾台の生きもの



ツグミ (ツグミ科)

全長24cm 冬鳥

1月31日



アトリ (アトリ科) 全長16cm 冬鳥

2月9日

ナンキンハゼの実を食べていたアトリの群。
(写真提供: ボランティア中島さん)

野鳥

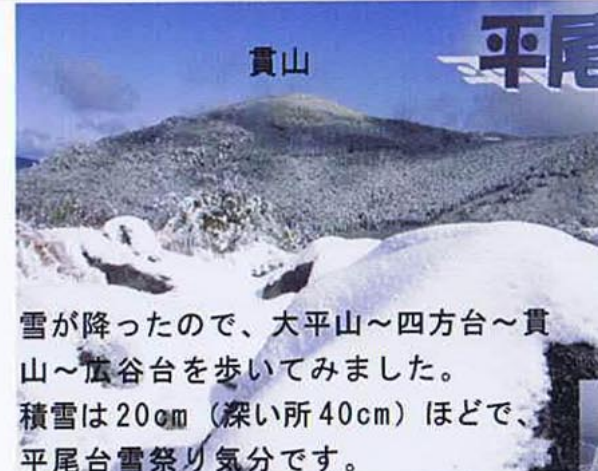
今月の一枚

堅穴の底を歩くと、落ち葉の下から
飛び出したニホンアカガエル?



1月21日

平尾台の雪景色



貫山

雪が降ったので、大平山～四方台～貫山～広谷台を歩いてみました。積雪は20cm(深い所40cm)ほどで、平尾台雪祭り気分です。



2月8日

風と石灰岩によって出来た雪溜り

大平山山頂

大平山



ウサギの足跡

☆ イベント報告 ☆

「枯野観賞ハイキング」2月16日(日)

14日の大雪(センター周辺25cm)がまだ残っていた為、枯野+雪野観賞ハイキングになりました。コース:センター～牡鹿洞～沼口穴～不動山～堂金山～エノハの淵～水取りの穴～見晴台～センター。残雪で滑り易い箇所もありましたが、久々の晴れで気持ちの良いハイキングになりました。カマキリの卵鞘、シアノバクテリア、岩の芸術、堅穴、ヤドリギの実、オニシバリの花など盛り沢山でした。参加者:一般10人、ボランティア7人、スタッフ1人)



オニシバリの花を観察



顔面岩



沼口穴

不動山

「不動坂整備ボランティア」1月25日(土)

平尾台の行橋側からの旧道整備を行いました。千仏不動(不動窟)への分岐から平尾台への登り道が特に荒れていた為、ボランティアの皆さんにお声掛けをして汗を流しました。竹が茂っている箇所や倒木・枯枝が折り重なっている箇所、道が崩れかけて滑り易い箇所などを重点的に整備しました。お陰様で歩き易くなり、不動坂を利用する皆さんの安全で快適な道になったと思います。来年度から年二回の整備を実施する予定です。平尾台から不動坂を下り、千仏坂を平尾台まで登り返すなど楽しくご利用下さい。参加者:ボランティア12人、スタッフ1人)



枯れ竹や倒木などの除去



滑り易い箇所の手入れ

参加ボランティアの皆さん

☆ イベント情報 ☆

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日:平成26年3月14日(金)
時間:10:00～15:00
定員:10名(材料費:2,000円)

●コウモリ観察会(牡鹿洞)

鍾乳洞の中で冬眠するコウモリの観察
開催日:平成26年3月9日(日)
時間:13:00～15:30
定員:30名(小学生以上)
参加費:高校生以上300円
中学生以下200円

●焼け野原ハイキング

野焼き後の草原を巡るハイキング
開催日:平成26年3月30日(日)
時間:9:30～15:00
定員:30名

●第14回平尾台クリーン大作戦

みんなの平尾台をみんなの手できれいにしよう。(平尾台グラウンドワーク)
開催日:平成26年3月22日(土)
(予備日)3月23日(日)
時間:受付9:30～開会式10:00～
ゴミ拾い10:30～12:30

参加者にはぜんざいのおもてなしあり
当日参加もOK!



野焼き後のゴミ拾い

●敷築コース整備ボランティア☆

野焼き後の木製案内板の点検・整備などを行います。
開催日:平成26年3月1日(土)
時間:9:00～15:00

●生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外來植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日:平成26年3月15日(土)
時間:9:00～15:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

野焼き

2月23日予定の野焼きが、残雪や雨などで2回延期され、やっと3月8日に実施されました。火入れを行うと遠目にはじわじわと燃え広がり、草原が徐々に黒くなって行きます。燃えた後には草に隠れていた石灰岩が露わになります。野焼き後の平尾台は、広大な石灰岩台地であることに今更ながら感動します。これから、様々な野草が次々と芽吹き花を咲かせ、訪問者を楽しませてくれることでしょう。

大平山中腹（午前）



午後からの火入れ

野焼き後の平尾台（3月10日）

大平山



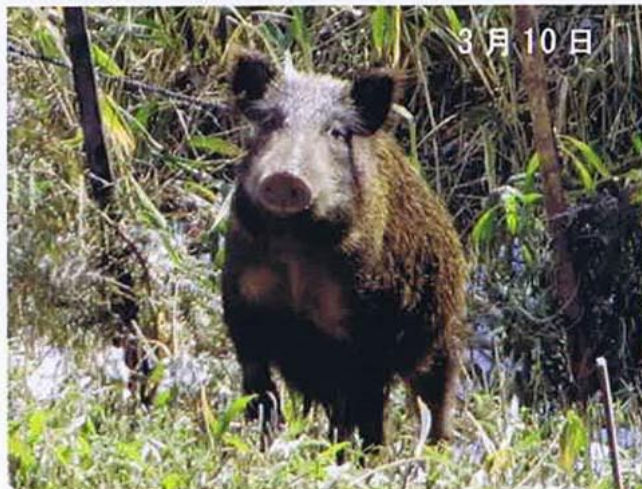
平尾台の生きもの

イノシシ（猪）

写真提供：自然の郷やまづみおにいさん

自然の郷のやまづみおにいさんがラクダ山で出会ったイノシシの親子です（子供2匹）。子供は至近距離まで近寄ってきたそうです。イノシシの寿命は長いもので10年、平均で1,2年だそうです。

3月10日



☆ イベント報告 ☆

「コウモリ観察会」3月9日（日）

牡鹿洞で冬眠中のキクガシラコウモリを観察しました。1月に実施した時より、数が減り100頭ほどでした。直前に暖かな日があった為、場所を移動したのかもしれませんが。参加者全員が洞窟内で冬眠するコウモリを観察することが初めてであり、コウモリの生態に触れることが出来たので、大変喜んでいました。

参加者：一般21人、ボランティア4人、スタッフ2人



「第14回クリーン大作戦」3月22日（土）

今年も野焼き後の平尾台に現れたゴミを拾い集めました。若干肌寒い天気でしたが、地元や近隣住民・企業・団体など多くの協力を得て、7コースに分かれて実施しました。特別班も編成して吹上展望台下やドリーネ内にも入っていただきました。テレビ2台、浴槽1台などの大きなゴミや昭和の匂いのするビン類の欠片など軽トラック6台分のゴミを拾いました。道路脇は、空き缶などのポイ捨てが目立ちますが、ドリーネの底には昔の行楽客が残したであろう古いビン類などが随所にまだ残っていました。お陰様で、平尾台も随分ときれいになりました。参加者：171人（一般131人、ボランティア36人、スタッフ4人）



開会式

回収ゴミ



ゴミ拾い

☆ イベント情報 ☆

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日：平成26年4月18日（金）
時間：10:00～15:00
定員：10名（材料費：2,000円）

●初級登山教室（講師：佐々木公裕氏）

登山の心得や自然に対するマナーアップ
開催日：平成26年4月13日（日）
時間：9:30～15:00
定員：30名

●早春の野草観察会

オキナグサなどの野草を観察します
開催日：平成26年4月19日（土）
時間：9:30～15:00
定員：30名

●奇岩巡りハイキング

林立する石灰岩の奇岩を巡るハイキング
開催日：平成26年4月29日（祝火）
時間：9:30～15:00
定員：30名

●遊歩コース整備ボランティア☆

案内板の点検・整備などを行います。
開催日：平成26年4月5日（土）
時間：9:00～15:00

●外来植物駆除ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日：平成26年4月12日（土）
時間：9:00～15:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

今月の一枚

落ち葉や小枝をめくっては餌を漁っていたシロハラです。近頃センターに居ついています。

3月7日
冬鳥



石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

きのこ



4月8日



4月22日

ハラタケ（ハラタケ科）
草地を好むきのこ。栽培
されるツクリタケ（マツ
シュルーム）の仲間。

アシグロタケ（タマチョレイタケ科）
広葉樹の枯木に生えていました。白
色腐朽菌、木を分解してくれるきの
こです。

アミガサタケ（アミガサタケ科）
今年は春の妖精アミガサタケを良
く目にしました。下のきのこは高
さ20cm、直径8cmほどの大
さで、オオアミガサタケかも？



4月19日

オオアミガサタケ？
（アミガサタケ科）

今月の一枚
アマガエル

春の日差しを浴びている姿が可愛らしい。4月8日

平尾台の生きもの 蝶と鳥

ムラサキシジミのメスがカシの木の新芽に産卵してしま
した。成虫で越冬します。

牡鹿洞周辺のクヌギ林に30羽程のヒレン
ジャクが群れていました。ヒーヒーという
鳴き声で気づきました。これから北の地に
渡っていくのでしょうか。



ムラサキシジミ（シジミチョウ科）

4月8日

4月12日



ヒレンジャク（ヒレンジャク科）

☆ イベント報告 ☆

「早春の野草観察会」4月19日（土）

天気にも恵まれ、約70種の野草を観察しました。コース：センター～牡
鹿洞～川ドリ～大岩穴～風神山～不動坂～不動山～見晴台～助
佐穴～平尾集落～センター。目当てのオキナグサは少しずつ生育数が増
えている気がしました。シロバナハンショウヅルやツチグリ、アカネスミレ、
ヒトリズカ、ヤマブキなど多彩な顔ぶれでした。観察マナーも学びまし
た。参加者：一般26人、ボランティア9人、スタッフ1人。



オキナグサ

タカサゴソウ

ホタルガスライ

アケビ

オドリコソウ

平尾台トレイルラン 4月20日

トップランナーである石川弘
樹氏がプロデュースした平尾
台トレイルラン（今回で五回
目）が行われました。小雨と
濃霧の肌寒いあいにくの天候
でしたが、約800人の参加者
が40kmと17kmのコースをめ
かきながら脚を取られながらも
元気一杯に駆け抜けました。



レース結果

(40km) 36kmに短縮

男子：3時間6分20秒

女子：3時間53分1秒

(17km)

男子：1時間22分14秒

女子：1時間59分36分

（公式ホームページより）

☆ イベント情報 ☆

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日：平成26年5月16日（金）
時間：10:00～15:00
定員：10名（材料費：2,000円）

●鍾乳洞探検（高龍窟）

鍾乳洞の中を探検する初心者ケイビング
開催日：平成26年5月11日（日）
時間：9:30～15:00
定員：30名（小学4年以上）
参加費：高校生以上1,500円、小中500円

●下から登ろう平尾台

小倉側山麓の横山池から旧登山道を吹上峠ま
で登り、更に大平山を目指します。
開催日：平成26年5月18日（日）
時間：9:30～15:00
定員：20名

●春の野草観察会

シランなどの春の野草を観察します
開催日：平成26年5月21日（水）
時間：10:00～15:00
定員：30名
備考：お出かけ交通対応

●野鳥観察会（カッコウ）

初夏の平尾台で野鳥を観察します。
開催日：平成26年5月25日（日）
時間：8:30～12:00
定員：30名

●撤築コース整備ボランティア☆

案内板の点検・整備などを行います。
開催日：平成26年5月10日（土）
時間：9:00～15:00

●外来植物駆除ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性
を維持するための活動
開催日：平成26年5月17日（土）
時間：9:00～15:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、
年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、
氏名、年齢、電話番号を明記してくだ
さい。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

●野草写真展

平尾台で昨年咲いた野草の一部を紹介
出展者：平尾台自然の郷 野草勉強会
展示数：約90点
開催日：4月1日（火）～5月31日（土）
場所：センター1F展示室&エレベーターホール

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の生きもの

暖かくなるにつれて、いろんな昆虫が出てきました。外に出ると植物の花、葉、幹、倒木などに何かいないかなーと自然と目が向きます。



ヒメゴマダラオトシブミ (オトシブミ科) 5月16日

体長6-7mm、エノキ、ケヤキなどの葉を巻いて揺籃を作ります。



アカアシヒメコメツキモドキ? (コメツキモドキ科) 5月25日

体長5mmほどで、イネ科の茎に止まっています。初めて見ました。



ヒゲコメツキ (コメツキムシ科) 5月23日

体長24-30mm、触角はみは櫛状、♀は棒状です。幼虫は朽木を食べて育ちます。



コマツカミキリ (カミキリムシ科) 5月16日

体長10-16mm、クヌギの伐倒木にいました。樹皮と絡まっています。



アカイロマルノミハムシ (ハムシ科) 5月16日

体長3.2-3.8mm、ウマノアシガタの花にとまっていた。食草のノアザミが近くにたくさんありました。



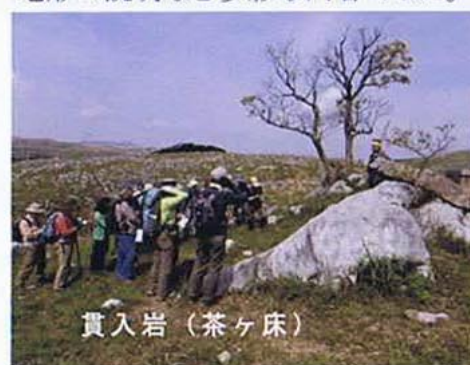
今月の一枚

アナグマ 5月26日

道路上に落ちた桜の葉を無心に食べていました。車に注意してください。

ボランティア研修 「地学ハイキング」4月27日(日)

浦田健作博士を講師に迎え、平尾台の地質・地形を学ぶ毎年恒例の地学研修。平尾台を形成している岩石にスポットを当て、茶ヶ床を起点に中峠～岩山中腹～中峠～周防台中腹～権現山～芳ヶ谷～貝殻山などを歩きました。石灰岩、貫入岩(アプライト、ランプロファイアー)、花崗閃緑岩、結晶片岩(田川変成岩)の成り立ちや性質、尻無谷・ポノール(芳ヶ谷)、屋根無し洞窟(貝殻山)などのカルスト地形の説明など多彩な内容でした。参加者:ボランティア16人、スタッフ1人。



貫入岩(茶ヶ床)



貫入岩の際に発達した洞窟



屋根無し洞窟(貝殻山)

☆ イベント報告 ☆

「奇岩巡りハイキング」4月29日(祝日)

ハイビジョンシアター「平尾台の不思議」で平尾台について学び、参加者一人一人が想像力を駆使して奇岩を巡りました。コースはセンター～木戸洞～不動山～堂金山～エノハの淵～茶ヶ床(昼食)～水源地の穴～キス岩～茶ヶ床～深窪～東の辻～センター。



埋もれる(眠れる)サル

(参加者) 一般34人 ボランティア10人 スタッフ2人



十字架

「鍾乳洞探検(青龍窟)」5月11日(日)

茶ヶ床から青龍窟までは徒歩移動。東洞口から入洞し、九大記念ホールまでの初心者コースを楽しみました。特に暗闇体験は好評でした。より奥まで入りたいと言う方も多くケイビングファンがまた増えました。また、徒歩移動中も自然に触れる事が出来て楽しかったとの声も多くありました。

(参加者)

一般26人 ボランティア9人 スタッフ1人



東洞口(大洞前)

水流を囲みながら進む

「下から登ろう平尾台」5月18日(日)

平尾台の小倉側山麓(東谷市民センター)をスタートし、旧登山道を吹上峠まで登り、更に大平山を登頂しました。木漏れ日の射す旧登山道。ボランティアの方々に整備して頂いた道を、野草や岩、展望など楽しみながら登りました。

(参加者) 一般16人、ボランティア12人、スタッフ1人



塔ヶ峯

大平山

吹上峠

東谷市民センターから大平山

吹上峠まであと一息

「春の野草観察会」5月21日(水)

二班に分かれて野草を堪能、シランやフナバラソウ、ツレサギソウなど約80種の野草を観察しました。コース:観察センター～見晴台～不動山～堂金山～エノハの淵～茶ヶ床～深窪～東の辻～観察センター。和やかにのんびりと野草を観察し、観察マナーなども学んで頂きました。

(参加者) 一般16人、ボランティア4人、スタッフ1人。



☆ イベント情報 ☆

● アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。開催日:平成26年6月20日(金) 時間:10:00～15:00 定員:10名(材料費:2,000円)

● 初夏の虫観察会

初夏の平尾台で野鳥を観察します。開催日:平成26年6月1日(日) 時間:9:30～15:00 定員:30名

● 広谷原野草観察会

シランなどの春の野草を観察します。開催日:平成26年6月25日(水) 時間:10:00～15:00 定員:30名

● 草刈ボランティア

平尾台の主な散策道の草刈整備。開催日:6月3日、5日、6日、11日、12日、17日、19日、26日、27日 時間:9:00～12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。※切は開催日の10日前まで必着。

● きのご写真展

福岡県内外で撮影した野生きのご写真展。出展者:福岡きのご友の会 展示数:約90点 開催日:6月1日(日)～9月30日(火) 場所:センター1F展示室



フナバラソウ

シラン

石のひっじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

きのこ

梅雨時期には、多くのきのこが発生します。今回は森の周辺や竹林で見つけたきのこを紹介します。



平尾集落周辺にある竹林(孟宗竹)で、キヌガサタケが白いレース状のマントを広げる様子を観察しました。卵状の幼菌が裂開するところは見ていないのですが、見つけて2時間ほどでマントを広げました。傘の部分の黒い粘液状のもの(グレバ)は、とても臭くハエなどの虫を呼び寄せ胞子を運んで貰います。



「広谷湿原野草観察会」6月25日(水)

梅雨期の広谷湿原に咲くノハナショウブ、カキラン、コバトシボソウ、モウセンゴケ、ヌマトラノオなどの野草観察会。今年のノハナショウブの開花状況は、ここ10年では一番多く、見応えがあり大変喜んでいただけました。草原では、ウツボグサ、スズサイコ、コキンバイザサなども観察しました。(参加者)一般30人、ボランティア7人、スタッフ1人。



☆ イベント報告 ☆

「野鳥観察会」5月25日(日)

ホオアカ、キジ、ホトギスなどの姿をフィールドスコープで確認しました。他にキビタキなど21種の野鳥を観察しました。観察会では初めてとなるハヤブサも観察出来ましたが、今回の目玉であるカッコウの鳴き声が聞けなかったことがとても残念でした。コース:センター～見晴台～茶ヶ床園地～深窪～東の辻～センター。小学校の運動会と重なった為か、参加者が昨年の三分の一でした。(参加者)一般5人、ボランティア2人、スタッフ1人



「初夏の虫観察会」6月1日(日)

ガマズミの花に集まるハナムグリやカミキリムシ、ジョウカイボンの仲間、倒木にいるハラアコブカミキリ、葉の上にいるオトシブミやハムシの仲間、立ち枯れにいるヒモミノムシなど多彩な昆虫の観察が出来ました。初めて見た虫が多く楽しかったと子供たちの反応も良く、虫好きの親子が熱心に観察している姿は微笑ましいものでした。コース:センター～東の辻～茶ヶ床園地～深窪～山神社～センター。(参加者)一般15人、ボランティア4人、スタッフ1人。



☆ イベント情報 ☆

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。開催日:平成26年7月18日(金) 時間:10:00～15:00 定員:10名(材料費:2,000円)

●きのこ観察会

夏の平尾台で見られるきのこを観察します。開催日:平成26年7月13日(日) 時間:9:30～14:00 定員:30名

●夏の虫観察会

夏の平尾台で見られる昆虫を観察します。開催日:平成26年7月27日(日) 時間:9:30～12:00 定員:30名

●散策コース整備ボランティア☆

案内板の点検・整備などを行います。開催日:平成26年7月5日(土) 時間:9:00～15:00

●外来植物駆除ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動。開催日:平成26年7月12日(土) 時間:9:00～12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

●きのこ写真展

福岡県内外で撮影した野生きのこ写真展。出展者:福岡きのこ友の会。展示数:90点。開催日:6月1日(日)～9月30日(火)。場所:センター1F展示室

●写団「自然配達」写真展

出展者:写団「自然配達」
西本晋也 「赤とんぼ」
武田晋一 「水辺からの贈り物」
大田利教 「星の撮影」
野村芳宏 「鳥景色」
展示数:33点
開催日:7月1日(火)～8月31日(日)
場所:センター1Fエレベータホール

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉8月は休館日無し



七月七日の朝、通勤時に吹上展望台付近から見た小倉方面の景色。あまりに綺麗だったので、車から降りて撮影しました。山並みと雲の状態がなんともいえぬ美しく、木々の緑と雲の合間に点在する町並みが見え隠れして、心を引かれた。

平尾台の生きもの

梅雨時期に見つけた虫たちです。雨の合間をぬって森や林に出かけてみました。毒々しい姿のガを調べてみるとやはり毒蛾で危険なようです。



リンゴカミキリ (カミキリムシ科)
7月1日

(体長) 8-13mm
(食草) サクラ類



チャパネツヤハムシ (ハムシ科)
7月1日

(体長) 5-6mm
(食草) ガガイモ、ヘクソカズラ



ミツギリソウムシ (ミツギリソウムシ科)
7月1日

(体長) 8-13mm
(食) 各種広葉樹の枯木



フタホシドクガ (ドクガ科)
7月11日

(開長) 30-55mm
(食草) ガガイモ、ヘクソカズラ



ホシシャク (シャクガ科)
7月2日

(開長) 34-49mm
(食草) イボタノキ、ネズミモチ



ホタルガ (マダラガ科)
7月2日

(開長) 45-60mm
(食草) ヒサカキ、サカキ

☆ イベント報告 ☆

「きのこ観察会」7月21日(月・祝)

天気の関係で13日から21日に延期して実施。今年も福岡きのこ友の会より講師を招き楽しい観察会になりました。山神社一帯できのこ観察を行い(サンプルも採集)、午後からきのこの同定を行いました。本命のキヌガサタケやマンネンタケ、ノボリユウタケなど今年は50種を超えるきのこを見つけました。特に冬虫夏草のカメムシタケには興味津々でした。(参加者) 一般23人、福岡きのこ友の会5人、ボランティア7人、スタッフ1人



今月の一枚 テン(イタチ科)

写真提供: 平尾台自然の郷・やまみお兄さん



(頭胴長) 45cm
(尾長) 19cm
(体重) 11-15kg

平尾台自然の郷のブルーベリー園に出没する獣を捕獲するワナにかかった夏毛をまとったテンです。すぐに逃がしてあげたそうです。

★バックナンバーの訂正とお詫び

- ① No. 167 平成26年6月号 平尾台の生き物 甲虫
アカイロマルミノハムシ ⇒ アカイロマルノミハムシ
- ② No. 168 平成26年7月号 きのこ
ドウシタケ ⇒ オオツルタケ

☆ イベント情報 ☆

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日: 平成26年8月22日(金)
時間: 10:00~15:00
定員: 10名(材料費: 2,000円)

●夏の野草観察会

ノヒメユリなどの夏の野草を観察します
開催日: 平成26年8月6日(水)
時間: 9:30~12:00
定員: 30名

●ペルセウス座流星群観望会

ペルセウス座流星群や惑星の観察をします。
開催日: 平成26年8月12日(火)
時間: 19:00~22:00
場所: 平尾台自然の郷(駐車料金: 300円)
*ペルセウスは事前申込不要

●鍾乳洞探検(不勲洞)

鍾乳洞の中を探検する初心者ケイビング
開催日: 平成26年8月24日(日)
時間: 9:30~15:00
定員: 30名(小学4年以上)
参加費: 高校生以上1,500円、小中500円

●外来植物駆除ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日: 平成26年8月16日(土)
時間: 9:00~12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

●きのこ写真展

福岡県内外で撮影した野生きのこ写真展
出展者: 福岡きのこ友の会
展示数: 90点
開催日: 6月1日(日)~9月30日(火)
場所: センター1F展示室

●写団「自然配達」写真展

出展者: 写団「自然配達」
西本晋也 「赤とんぼ」
武田晋一 「水辺からの贈り物」
大田利教 「星の撮影」
野村芳宏 「鳥景色」

展示数: 33点
開催日: 7月1日(火)~8月31日(日)
場所: センター1Fエレベータホール

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の野草だより 平尾台 夏の花御三家

ノヒメユリ：ユリ属の最小種で、九州以南に生育します。平尾台は分布の北限ですが、あちこちに咲いています。
ヒナノキンチャク：米粒くらいの小さいなお花なので見つけ難いですが、日当りのよい草丈の低い場所で見られます。
サギソウ：広谷湿原に細々と咲いている湿原性の野草です。白い清楚な姿が美しい。生育数が減少しています。



どれも絶滅危惧種です。盗掘などせずに、大切に観察してくださいね。

平尾台の生きもの カメムシの仲間



(体長) 14-18mm (時期) 5~10月 (体長) 13-15mm (時期) 4~10月
(食べ物) ミズキ、ヒノキ、スギ (食べ物) クズ、フジなどのマメ科植物



(体長) 10-11mm (時期) 5~10月 (体長) 10mm (時期) 4~10月 (体長) 10-11mm (時期) 11月
(食べ物) マメ科植物 (食べ物) クヌギ、コナラ、イタドリ (食べ物) クワ、サクラなどの木の实

カメムシは刺激を与えると、腹面にある臭腺から悪臭を出します。それは捕食者に対する防御であると考えられています。また、群れているカメムシの1匹が臭いを出すと、周りにいるカメムシが逃げ出す現象が見られるそうです。臭いが仲間に対する警報の役割を果たしているそうです。カメムシは細長い口で植物の葉・茎・実の汁を吸います。サシガメの仲間は昆虫や動物の体液を吸います。(写真提供：イチモンジカメムシ以外は自然愛好家：佐々木光浩氏)

☆ イベント報告 ☆

「夏の野草観察会」8月6日(水)

コースは、センター～見晴台～茶ヶ床園地～山神社～センター。天気が危ぶまれましたが、なんとか雨が降らず実施できました。二班に分かれてボランティアガイドの説明を聞きながら、ノヒメユリやヒメユギ、キキョウ、コオニユリ、ヒナノキンチャク、スズサイコなどの野草を楽しく観察しました。今回は約八割の方がリピーターでした。(参加者)一般15人、ボランティア4人、スタッフ1人



「ペルセウス座流星群観賞会」8月12日(火)

「平尾台自然の郷」との共催。無料休憩所で説明会を行い、芝生広場で天体観察を行いました。月齢16.2の満月に近い月が出て、雲も多い夜空と条件が良くなかったのですが、多い方で10個の流星を見た子供さんがいました。平均で、2~3個程でした。天体望遠鏡で土星や月などの観察も行いました。(参加者)一般1,960人、ボランティア7人、スタッフ4人、自然の郷3人。



今月の一枚ヨタカ(ヨタカ科)

7月30日、国定公園内パトロール中の朝10時頃、広谷付近の路上にいたヨタカ。通常は夕方や明け方に活発に活動する鳥なので観察でき幸運でした。夏鳥 全長29cm



☆ イベント情報 ☆

●アートフラワー講座
平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日：平成26年9月19日(金)
時間：10:00~15:00
定員：10名(材料費：2,000円)

●初秋の野草観察会
キセウタなどの初秋の野草を観察します
開催日：平成26年9月14日(日)
時間：9:30~12:00
定員：30名

●鍾乳洞探検(高龍窟)
鍾乳洞の中を探検する初心者ケイビング
開催日：平成26年9月28日(日)
時間：9:30~15:00
定員：30名(小学4年以上)
参加費：高校生以上1,500円、小中500円

●散策コース整備ボランティア☆
案内板の点検・整備などを行います。
開催日：平成26年9月6日(土)
時間：9:00~15:00

●草刈ボランティア
平尾台の主な散策道の草刈整備
開催日：9月18日(木)、19日(金)、
9月25日(木)、27日(土)、
10月2日(木)、7日(火)
時間：9:00~12:00

●外来植物駆除ボランティア☆
平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日：平成26年9月13日(土)
時間：9:00~12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

●きのこ写真展
福岡県内外で撮影した野生きのこ写真展
出展者：福岡きのこ友の会
展示数：90点
開催日：6月1日(日)~9月30日(火)
場所：センター1F展示室

●「華蓮」写真展
出展者：
展示数：20点
開催日：9月2日(火)~9月30日(日)
場所：センター1Fエレベータホール

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の生きもの 蝶と蛾



ウラギンシジミ (シジミチョウ科)
幼虫

9月18日

観察センター敷地内のススキに止まっていた優しい色調のヨツメアオシャクの成虫とツクシハギの葉裏に居た二本の突起があるウラギンシジミの幼虫を紹介します。



成虫♂



成虫♀



尾部

頭部

ボランティア研修「沢登り(千仏川)」8月31日(日)

皆さんからの要望もあり、久しぶりに行橋側の矢山から千仏川の沢登りを行いました。田川変成岩や花崗岩の転石を縫いながら、徐々に沢を詰めていきました。すべりやすい岩の斜面などはザイルで確保しながら安全に通過しました。千仏橋で昼食を摂りました。橋の上流で流れが二つに別れます。右が千仏鍾乳洞、今回は左の不動洞への流れを遡りました。



入渓

滝を巻く



沢を慎重に登る

ザイルで確保

この辺りから水温がぐっと下がります。岩も石灰岩に変わり、足元がトッファー鍾乳石で覆われた急流でのシャワークライミングとなりました。(参加者) ボランティア7人、スタッフ1人。

シャワークライミング



ヨツメアオシャク (シャクガ科)



9月3日

ヨツメアオシャク (シャクガ科)

(開張) 23-30mm
(時期) 6-7月、9月
(食草) キク、ヨモギなど
(分布) 北海道、本州、四国、九州、奄美前羽、後羽に各1つずつ白紋があり、合わせて4紋、これが四つ目(ヨツメ)の由来だそうです。

ウラギンシジミ (シジミチョウ科)

(前翅長) 19-27mm
(時期) 6月～10月
(食草) クズ、フジなど
(分布) 本州、四国、九州、沖縄
初めて幼虫を観ました。突起がある方が尾部になるそうです。数年前同じツクシハギに多数のウラギンシジミ蛹がついていたことがありました。

☆ イベント報告 ☆

「鍾乳洞探検(目白洞)」8月24日(日)

不動洞の水量が多かった為、不動洞より目白洞に変更して実施しました。探検コースは第二ホールのベーコンまで、帰りは水流コースを通りました。暗闇体験も実施。殆どの方がケイビング体験が初めてなのでとても喜んでいました。第二ホールで、目が退化している真性洞窟生生物のホラアナナガコムシの仲間を見つけた方もいた。(参加者) 一般31人、ボランティア8人、スタッフ1人



入洞

ベーコン付近

第二ホール
ホラアナナガコムシ発見

「初秋の野草観察会」9月14日(日)

キセワタ、イヌハギ、ノダケ、サワヒヨドリ、オミナエシ、ヒメシオン、ガガイモなどの野草を観察しました。コースは、センター～夢咲村～大久保～大岩穴～風神山～不動坂～農道～牡鹿洞～センター。初秋の野草を存分に楽しんでいただきました。(参加者) 一般31人、ボランティア7人、スタッフ1人。



ツルニンジン

サワヒヨドリ

風神山から不動坂への下り

今月の一枚 ベニチャワンタケモドキ

薄暗いドリーネの森の中、倒木上に鮮やかな色のきのこが発生していました。ベニチャワンタケ科のきのこで大きいもので直径が3cmほどあり、周りにもたくさん生えていました。木を朽ちさせて土に戻す役割のきのこです。



9月2日

☆ イベント情報 ☆

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日:平成26年10月17日(金)
時間:10:00～15:00
定員:10名(材料費:2,000円)

●皆既月食観望会

三年ぶりの皆既月食を観賞します
開催日:平成26年10月8日(水)
時間:17:30～21:30
場所:平尾台自然の郷(駐車料金:300円)
*本イベントは事前申込不要

●ススキ観賞ハイキング

ススキを観賞しながら四方台まで登ります
開催日:平成23年10月12日(日)
時間:9:30～15:00
定員:30名

●鍾乳洞探検(目白洞)

鍾乳洞の中を探検する初心者ケイビング
開催日:平成26年10月26日(日)
時間:9:30～15:00
定員:30名(小学4年以上)
参加費:高校生以上1,500円、小中500円

●散策コース整備ボランティア☆

案内板の点検・整備などを行います。
開催日:平成26年10月4日(土)
時間:9:00～15:00

●草刈ボランティア

平尾台の主な散策道の草刈整備
開催日:10月2日(木)、7日(火)
時間:9:00～12:00

●外来植物駆除ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日:平成26年10月18日(土)
時間:9:00～12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

●中島洋一野草写真展

出展者:中島洋一
展示数:約30点
開催日:10月1日(火)～11月30日(日)
場所:センター1Fエレベータホール

石のひっじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号
TEL093-453-3737 FAX093-452-3739
ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>
〈開館時間〉9:00～17:00
〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の生きもの

蛾

近頃、なんだか蛾(ガ)に興味があります。様々な色彩や形、それにその習性に触れるととても面白いのです。

芳ヶ谷第二洞の中でマエモンオオナミシヤクに出会いました。過去、洞窟で写したガの仲間を探してみると2種類の写真が出てきました。洞窟内は年間を通してほぼ同じ気温(約15度)なので、夏や冬の厳しい外気温を避け、夏眠や冬眠の目的で洞窟に入ってくるようです。

| | | |
|---|--|---|
| シロツバメエダシヤク (シヤクガ科) 10月18日 (開張) 36-54mm (食草) コナラ、イヌガヤなど | クロズウスキエダシヤク (シヤクガ科) 10月8日 (開張) 19-25mm (食草) ミズナラ、クヌギなど | |
| マエモンオオナミシヤク (シヤクガ科) 10月11日 夏眠型 (開張) 38-46mm 芳ヶ谷第二 (食草) クマヤナギ、クロウメモドキなど | ブライヤキリバ(ヤガ科) 2007年7月1日 夏眠 冬眠型 (開張) 19-27mm 青龍窟 (食草) コナラ、クヌギなど | チャイロカドモンヨトウ(ヤガ科) 2006年6月8日 夏眠型 (開張) 38-42mm 青龍窟 (食草) カモシグサ、カラスムギなど |

ボランティア研修「鍾乳洞探検(芳ヶ谷第二洞)」10月11日(土)

以前、雨後で水量が多く入れなかった芳ヶ谷第二洞に再度挑戦しました。貝殻山の北に位置する芳ヶ谷にある三つの洞窟の中の一つです。第二洞の上流20mで伏流した水が、洞口より湧出し流れ込む水流に沿って下っていきます。安全の為にザイルを2本垂らして狭い斜洞を小滝やポットホールを乗り越えながら80mほど下って行きました。その先は急峻な5段の滝があり引き返しました。(参加者) ボランティア11人、スタッフ1人。8人が初めての洞窟でした。

節理に沿い侵食され、小滝やポットホールがある。

ペンダント

狭い通路を下る

ポットホール
(直径約2m)
(水深約1m)

☆ イベント報告 ☆

「皆既月食観賞会」10月8日(水)

「平尾台自然の郷」との共催で郷の芝生広場で実施しました。天候に恵まれ、風も無く観賞に適した夜になりました。肉眼、フィールドスコープ、天体望遠鏡などで、月食の様子をじっくり観察しました。また、宇宙ステーションも見ることが出来、皆さん天体ショーを存分に楽しんでおられました。(参加者) 一般約500人、ボランティア3人、スタッフ4人



月の出(月齢13.9)
周防台と桶ヶ辻の間の尾根から

部分月食

観賞風景

皆既月食

あさき野

10月14日

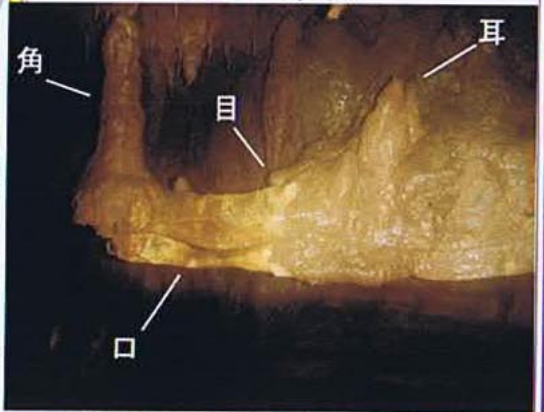


昨年にも続き今年もスキの状態がとて
もよく、平尾台の秋の草原をきらきら
らに輝かせてくれています。

今月の一枚

龍の頭

ボランティア研修で目白洞の滝ホールまで探検しました。チムニーを過ぎ、滝ホールに向う途中に龍の頭部に見える石灰岩の造形がありました。角や耳は石筍です。けっこう目立つのに、今まで気づいていなかった事にびっくりしました。



☆ イベント情報 ☆

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日:平成26年11月14日(金)
時間:10:00~15:00
定員:10名(材料費:2,000円)

●晩秋の野草観察会

ウメバチソウなどの晩秋の野草を観察します
開催日:平成26年11月2日(日)
時間:9:30~15:00
定員:30名

●初心者向け登山教室

(講師:佐々木公裕氏)
登山の心得や自然に対するマナーアップ
開催日:平成26年11月9日(日)
時間:9:30~15:00
定員:30名

●親子で楽しむ紙作り

竹や紙で作る凧作り教室
開催日:平成26年11月24日(月)
時間:13:00~15:30
定員:20名
参加費:500円/1枚

●敷築コース整備ボランティア☆

案内板の点検・整備などを行います。
開催日:平成26年11月1日(土)
時間:9:00~15:00

●外来植物駆除ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日:平成26年11月15日(土)
時間:9:00~12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

●中島洋一野草写真展

出展者:中島洋一
展示数:31点
開催日:10月1日(水)~11月30日(日)
場所:センター1Fエレベータホール

●アートフラワー作品展

出展者:平尾台野の花の会
展示数:8点
開催日:10月1日(水)~11月30日(日)
場所:センター1F展示室

石のひっこじ だより

きのこ

ボランティアの皆さんと晩秋にどのようなきのこが生えているのか山神社周辺で観察しました。クリタケやナラタケ、ムラサキシメジなど約

30種(不明種10種含む)が生えていました。夏の観察会ほど多くはないけれど、晩秋のきのこを楽しめることが分かりました。以前よりイベント参加者からの要望もあった為、来年は「晩秋のきのこ観察会」を実施する予定です。今から楽しみです。

不明種(ナリタケ科?)



ムラサキシメジ(キシメジ科)



クリタケ(モエギタケ科)



11月8日

スギエダタケ(キシメジ科)



ナラタケ(キシメジ科)

平尾台の生きもの 野鳥

ノビタキは旅の途中で平尾台に立寄ります。パトロールカーから5mほどの距離のすすきの穂に止まってきょろきょろしていました。シロハラは冬鳥として平尾台にきます。センター正面玄関のガラスに衝突して脳震盪を起こしたようです。しばらく灰皿の上にはいましたが、元気になると飛んでいきました。



シロハラ(ヒタキ科) 冬鳥



冬羽

11月4日 ノビタキ(ヒタキ科) 旅鳥

全長: 13cm
翼開長: 21cm



10月30日

全長: 25cm 翼開長: 39cm

☆ イベント報告 ☆

「鍾乳洞探検(目白洞)」10月26日(日)

4班に分かれて観光化されていない北洞を第二ホールまで探検しました。帰りは水流ルートを通りました。第一ホールの中にある小さな穴に入り泥んこになって貰ったり、キャップライトを消して暗闇体験をしていただきました。80%の方が洞窟探検が初めてでとても喜んでいました。(参加者)一般21人、ボランティア10人、スタッフ1人



「晩秋の野草観察会」11月3日(月・祝)

11月2日に雨が降った為、翌3日に延期して実施しました。ウメバチソウやリンドウ、シマカンギク、ヤマラッキョウ、ムラサキセンブリなど、残り少なくなった晩秋の野草を観察しました。ススキやヤマナシの実なども楽しみながら平尾台の秋をのんびりと満喫できました。ボランティアガイドの話を熱心に聞き入る参加者の姿はとても素敵でした。(参加者)一般24人、ボランティア11人、スタッフ1人



リンドウ(リンドウ科)



ウメバチソウ(ユキメシタケ科)



ヤマラッキョウ(ゴリ科)

今月の一枚

ミノウスバ

晩秋になると羽化するマダラガ科の仲間です。幼虫はニシキギ科のマサキ、マユミなどを食べます。灯りによく飛来するので、外灯などの近くを朝見て廻れば、比較的簡単に見つかります。開長31-33mm。



11月2日

☆ イベント情報 ☆

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。開催日:平成26年12月12日(金) 時間:10:00~15:00 定員:10名(材料費:2,000円)

●松ぼっくりツリー作り

竹や紙で作る凧作り教室 開催日:平成26年12月14日(日) 時間:13:00~15:30 定員:20名 参加費:500円

●ミニ門松作り

竹や松、梅などの自然素材を使用し、小さな門松を作ります。開催日:平成26年12月21日(日) 時間:13:00~15:30 定員:100名 参加費:500円/1対 会場:平尾台自然の郷(駐車料金:300円)

●コウモリ観察会(杜鹿洞)

鍾乳洞で冬眠するコウモリを観察します。開催日:平成26年12月27日(土) 時間:13:00~15:30 定員:30名(小学生以上) 参加費:高校生以上500円 小中学生 300円

●散策コース整備ボランティア☆

散策コースの点検・整備(案内板の補修、草刈、ゴミ拾いなど)を行います。開催日:平成26年12月6日(土) 時間:9:00~15:00

●外来植物駆除ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動。開催日:平成26年12月13日(土) 時間:9:00~12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。※切は開催日の10日前まで必着。※ミニ門松作りのみ会場は平尾台自然の郷

●カルスト文化祭

平尾台をテーマにした絵画、写真、俳句、工作物など、一般募集した作品を展示中。展示数:応募された点数 開催日:12月2日(火)~2月28日(土) 場所:1F展示室&1Fエレベータホール